



6月は 土砂災害防止月間

みんなで防ごう土砂災害

国土交通省では、土砂災害の防止に対する国民の理解と関心を深め、土砂災害による人命・財産の被害の防止および軽減に資することを目的として、毎年6月は「土砂災害防止月間」としています。

平成26年の8月豪雨では、全国各地で多くの土砂災害が発生し、中でも8月20日に広島市で発生した災害は、死者74名と平成に入ってから最も甚大といえる被害をもたらしました。あらためて土砂災害対策の重要性が認識されました。

立山砂防事務所では、現在、土砂災害の防止に対する地元住民の理解と関心を深めるため、「土砂災害防止月間」の一環として「砂防パネル展」を開催しています。

是非お立ち寄り下さい

砂防パネル展  
常願寺川の砂防事業

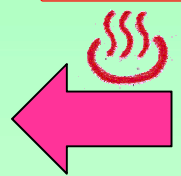
期 間:平成27年6月4日(木)～30日(火)  
場 所:グリーンビュー立山【1Fロビー】(立山町千寿ヶ原)立山駅より徒歩3分【右図参照】



グリーンビュー立山



「砂防パネル展」案内地図



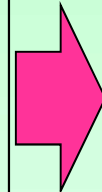
グリーンビュー立山では、「宿泊」のほか「日帰り温泉入浴(10時30分から15時00分)入浴料金:600円」も可能です。  
是非、お立ち寄り下さい。

土砂災害防止月間特別展

44災 ー集中豪雨と土砂災害ー

立山カルデラ砂防博物館では、「土砂災害防止月間特別展」として、昭和44年8月に富山県内を襲った集中豪雨の全貌をはじめ、近年の短時間豪雨の増加など土砂災害について紹介しています。

期間:5月30日(土)～7月12日(日)  
こちらの方も是非お立ち寄り下さい!



立山カルデラ砂防博物館

